CASIO SPEEDIA

オンデマンドクリアーホルダー ご利用の手引き

本書にはオンデマンドクリアーホルダーの取り扱い時の注意事項や、ご利用いただくためのプリンタードライバーへの専用書式のインストール方法、注意事項などについて記載されています。
オンデマンドクリアーホルダーをご利用いただく前に、本書を必ずお読みください。

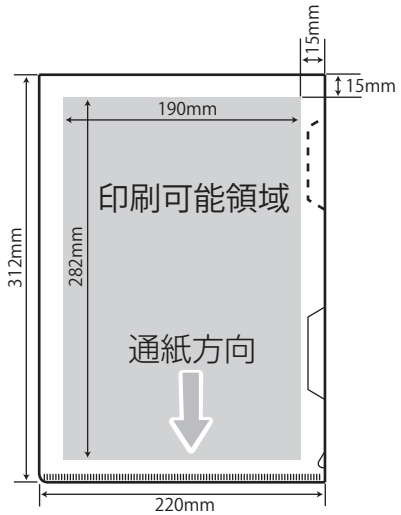
対象機種

以下の弊社製プリンターで、専用書式「クリアーホルダー縮小／等倍」を追加することでご利用いただけます。
CASIO SPEEDIA GE5500シリーズ／GE5000シリーズ
CASIO SPEEDIA GE6000シリーズ
専用書式「クリアーホルダー縮小／等倍」のインストール方法は「専用書式のインストール」をご参照ください。

ご使用時の注意

適用ホルダー：（株）中川製作所製
角丸タイプ オンデマンドクリアホルダー（マットタイプ）
品番：KDMA4100CH

印刷可能領域について
中央：190×282 ㎜
クリアーホルダーの端から上下左右「15 ㎜」の領域は印刷画像にみだれが発生するおそれがあります。



印刷画像について
・塗りつぶしが多い画像を印刷すると印字ムラが発生する場合があります。
・印刷前にクリアーホルダーに指紋がつくと、印刷画像にみだれが発生する場合があります。
・クリアーホルダーを無理に折り曲げると印刷が割れる場合があります。

両面印刷について
表／裏面ともに印刷は可能ですが、印刷後は静電気の影響でクリアーホルダー同士がくっつきやすくなりますので、両面に印刷する場合は片面印刷後に半日以上の時間をあけ、よくさばいてからもう片面の印刷を行ってください。

＜ご注意＞
・クリアーホルダーのみを大量（500 枚程度）に連続して印刷しないでください。
・定期交換部品（定着ユニット、転写ベルトユニット）の交換が通常より早く必要となる場合があります。

保管上の注意

推奨保管環境
段ボール箱に入れたままの状態で保管し、ご使用後に残ったクリアーホルダーは再び包装し、段ボール箱に戻してふたを閉めて保管してください。

下記のような場所に保管しないでください。
・屋外
・直射日光のあたる場所
・暖房器具のそばや OA 機器の排熱など直接熱のかかる場所
・給湯設備や給茶設備など直接水がかかる場所
・空調、送風機、通風孔など直接風のあたる場所
・コンクリートの床の上や壁に直接接する場所
・冬場の窓際や壁際など結露する場所

印刷前のクリアーホルダーは下記にご注意ください。
・指紋が付かないようにご注意ください。
・熱を発する物体、湿気を帯びた物体、液体の入った物体を乗せないでください。

専用書式のインストール

弊社指定プリンターでクリアーホルダーを印刷するには、専用書式「クリアーホルダー縮小／等倍」をインストールする必要があります。
プリンタードライバーをインストール後、下記手順に従って専用書式の追加を実施してください。

＜ご注意＞
・専用書式のインストールする前に、適合機種のプリンタードライバーをインストールしてください。
・すでにカスタム紙種（カレカなど）を導入しているときは、それぞれの最新セットアップをダウンロードして再度インストールしてください。

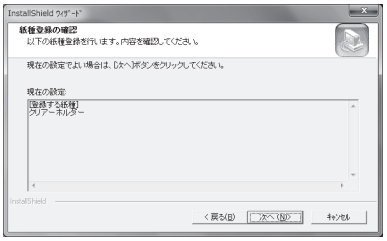
1．専用書式のセットアップファイルを下記よりダウンロードします。
カシオホームページ：http://casio.jp/support/ppr/

2．ダウンロードしたセットアップファイルをダブルクリックし、インストールを開始します。
GE6000シリーズ：Ge60custom_ch.exe
GE5500シリーズ：Ge55toku_ch.exe
GE5000シリーズ：Ge50custom_ch.exe

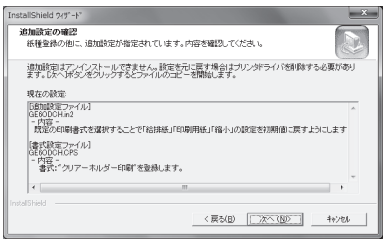
以降の手順は GE6000 を例に記載します。他の機種の場合は、読み替えてインストールを行ってください。

T-1095B
CE1605

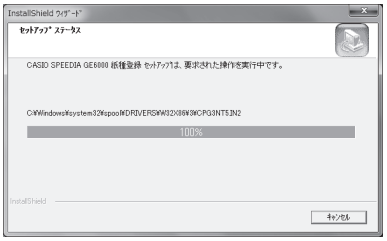
3．セットアップ画面、インストール先の指定画面で［次へ］ボタンをクリックします。



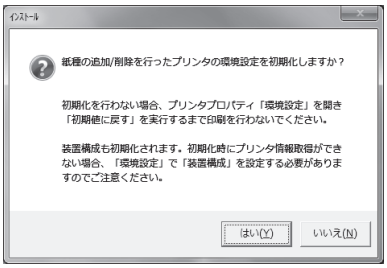
4．紙種登録の確認画面が表示されます。
現在の設定項目に「クリアーホルダー」が表示されていることを確認し、［次へ］ボタンをクリックします。



5．印刷書式追加の確認画面が表示されます。
内容を確認し、［次へ］ボタンをクリックします。

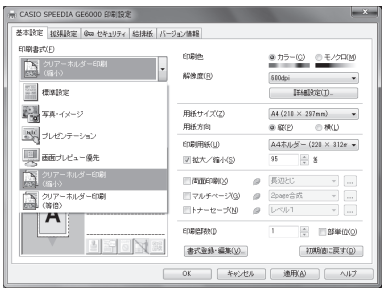


インストールが開始されます。



6．プリンタドライバーの初期化選択ダイアログが表示されます。
［はい］ボタンをクリックします。

7．完了ダイアログが表示されます。
［完了］ボタンをクリックします。



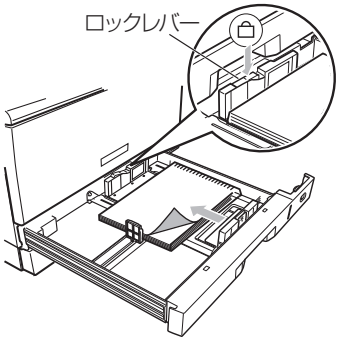
8．GE6000 プリンタードライバーの印刷設定画面を開き、「印刷書式」と「紙種」項目を確認します。

印刷書式に「クリアーホルダー印刷（縮小）／（等倍）」紙種に「クリアーホルダー」が追加されていない場合は、バージョン情報タブの［全て初期状態に戻す］ボタンをクリックします。

＜ご注意＞
「全て初期状態に戻す」ボタンをクリックすると、プリンタードライバーの各種設定が初期化されますのでご注意ください。

クリアーホルダーのセット方法

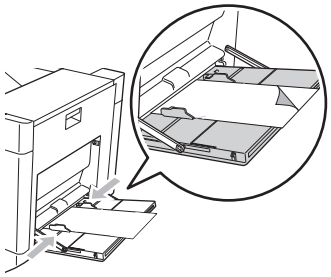
GE5500シリーズ／GE5000 シリーズの場合
カセット 1 給紙：10 枚まで（推奨）



印刷面を上側にして、クリアーホルダーの閉じ口側が右側になるように A4 縦向きにセットします。

用紙サイズダイヤルを「Free」に設定します。

GE6000 シリーズの場合
手差し給紙：10 枚まで（推奨）

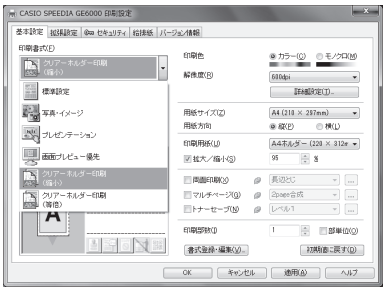


印刷面を下側にして、クリアーホルダーの閉じ口側が左側になるように A4 縦向きにセットします。

給紙がうまくいかない場合は給紙圧変更レバーを下げてください。給紙圧変更レバーの操作方法は「取扱説明書」をご参照ください。

クリアーホルダーの印刷設定

クリアーホルダー印刷時に、［印刷書式］を選択し、印刷を開始します。
それぞれの設定を行わずクリアーホルダーを印刷するとトナーが定着しない状態の印刷が行われる場合があります。



【基本設定】タブ
印刷書式：クリアーホルダー印刷（縮小）
クリアーホルダー印刷（等倍）

クリアーホルダー印刷（縮小）
この書式設定は、余白 15mmの印字禁止領域を考慮した印刷を実現する書式です。A４サイズの新規 / 既存作成データから簡単でミスの無いクリアーホルダーへの印刷を実現します。

クリアーホルダー印刷（等倍）
この書式設定は、余白 15mmを考慮したデータを予め作成し、クリアーホルダーの印刷領域に合わせた印刷を実現したい場合に選択を推奨する書式設定です。